

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	世界文化遺産継承					所管	総務部 都市交流課		
	行政計画	事業NO.	52	計画事業名	世界文化遺産継承	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 平成19年度		
		[小 柱] (1)文化の継承と発展					[終了予定] - 年度		
		[施策] ①地域文化の保存と継承							
根拠法令等	その他	[法令等名]	世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約						
事業対象	一般区民等								
事業目的	世界文化遺産「国立西洋美術館」の文化的・建築的価値の周知・啓発活動により、区民一人ひとりの世界文化遺産への理解を深め、地域文化に対する愛着心の醸成とその歴史的文化遺産の継承を図る。								
事業内容	国立西洋美術館の世界文化遺産継承事業 ・情報発信(ホームページ・パンフレット・広報等による情報提供) ・周知・啓発活動(施設見学会、説明会、区民講座、その他PR活動等) ・関係機関及び関係者との連絡調整や情報収集								
委託の有無	一部委託	委託内容	区内循環バス「めぐりん」前面パネル製作等委託、普及啓発用パネル制作委託等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	施設見学会・説明会等実施回数	回	20	10	18	25		
		成果指標	ホームページアクセス件数	件	70,000	62,404	51,690	134,478	
	成果指標	施設見学会・説明会等参加者数	人	1,000	459	831	1,213		
		決算額 (単位：千円)						8,839	13,721
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				5,951	5,614	24,076	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				8,750	13,608	103,004	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				89	113	97	
		総経費				14,790	19,335	127,177	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
一般財源(区負担額)				14,790	19,335	127,177			
前回評価から改善した事項	世界遺産委員会パブリックビューイングや登録記念イベントなどの世界遺産登録記念事業を実施することにより、世界文化遺産「国立西洋美術館」の周知・啓発活動の充実を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	国立西洋美術館が所在する自治体として、関係機関と連携して、国立西洋美術館のその周辺環境を保全し、周知・啓発活動により、世界文化遺産「国立西洋美術館」を将来の世代に継承していく必要がある。						
	効率性	4	世界遺産委員会パブリックビューイングや登録記念イベントなどの世界遺産登録記念事業を実施することにより、メディアの関心を集め、より多くの方々に対し広くPRを行うことができた。						
	手段の適切性	3	国や東京都、国立西洋美術館等の関係機関と協議の上、役割分担に応じた適切な周知・啓発事業を実施している。また、観光課や文化振興課など、他の所管と連携した周知・啓発活動を行い、世界遺産登録のPRを行った。						
目的達成度	4	ホームページアクセス件数は27年度の2.5倍以上の大幅な増となり、世界文化遺産「国立西洋美術館」の周知・啓発活動の成果が顕著に表れている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
今後は、関係機関と連携して、国立西洋美術館とその周辺環境を保全するとともに、周知・啓発活動により、区民一人ひとりの世界文化遺産「国立西洋美術館」への理解を深めることにより、将来の世代に継承していく必要がある。						維持			